

第99期

中間報告書

平成20年2月1日▶平成20年7月31日

INTERIM REPORT 2008

CONTENTS

- 1 ▶ 株主の皆様へ
- 3 ▶ 事業別セグメントの概況
- 5 ▶ セグメント情報
- 6 ▶ 業績の推移
- 7 ▶ 中間連結財務諸表
- 9 ▶ 中間個別財務諸表
- 10 ▶ 会社の概要
- 11 ▶ グループの主な営業所
- 12 ▶ 株主メモ
- 13 ▶ トピックス



株式会社 東京ドーム

株主の皆様へ



代表取締役社長 林 有厚

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

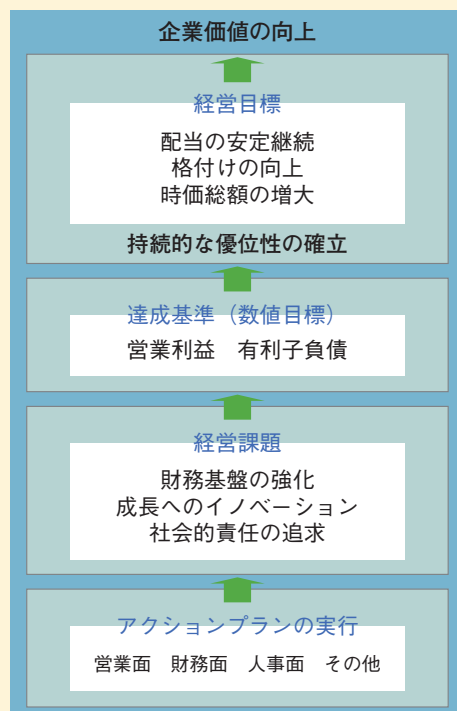
さて、当社は平成20年7月31日をもちまして第99期中間期（平成20年2月1日から平成20年7月31日まで）を終了いたしましたので、ここに中間報告書をお届けし、当社グループの事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期のわが国経済は、原油や原材料価格の高騰、円高の進行などにより、ゆるやかな回復基調にあった景気にかげりが見られ始め、先行きへの不透明感の強い状況で推移いたしました。そのような状況の中で個人の所得と消費は伸び悩んでおり、レジャーサービス業におきましては、依然、厳しい事業環境が続いております。

このような情勢下にあります、当社グループは、平成20年2月から平成23年1月までを対象期間とする新3ヶ年中期経営計画「Scale-up」を策定し、売上・利益・資本等の規模の拡大を図る基盤を構築し、企業価値の向上と、それを可能とする持続的な優位性の確立を成し遂げ、「配当の安定継続」、「格付けの向上」、そして「時価総額の増大」の実現を目指しております。これらの目標達成のために次の3つの経営課題を設定し、計画の達成に向けて取り組んでおります。

『財務基盤の強化』では、「有利子負債の削減」と「収益性の向上」を追求し、経営資源の「選択と集中」を進めて、安定した収益基盤を構築するとともに、期間利益の積み上げにより株主資本を充実させ、財務体質の強化を図って参ります。

『成長へのイノベーション』では、当社グループの最大の収益源である東京ドームシティのエンタテインメント性の拡充を図り、より魅力のある街とし、さらに持続的な成長へ向けてイノベーションを追求することにより、グループの事業価値の増大を図って参ります。



『社会的責任の追求』では、企業の社会的責任（CSR）の観点から、誠実で責任ある企業活動を推進し、ステークホルダーとのコミュニケーションを通して経営の健全性・透明性を高め、社会的信頼の向上並びに地域社会との共生に努めることにより、企業価値の向上を図って参ります。

当中間期の連結業績といたしましては、前期におけるゴルフ・リゾート事業からの撤退による減収の影響などはあったものの、東京ドームシティでは、東京ドームの4年ぶりのメジャーリーグ開幕戦や音楽イベントの増加、さらに「ミーツポート」の開業などが寄与し、堅調に推移いたしました。その結果、売上高は435億7千7百万円（前年同期比2.8%減）となりましたが、売上原価も減少し、営業利益では69億3千9百万円（前年同期比0.4%増）、経常利益は66億8千3百万円（前年同期比1.4%増）となりました。なお、中間純利益は、資産売却益などの特別利益の減少により62億1千7百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

現在、東京ドームシティではさらなる価値向上を目指し、屋内遊園地「ジオポリス」の再開発がおこなわれております。ヒーローショーの新シアターと3つの新アトラクションを導入し、来春オープンを予定しております。これにより、ヒーローショーは雨天中止がなくなり安定した収入が図れるとともに、スケールアップしたエンタテインメントの提供が可能となります。

当社グループは、経営理念である「私たちは、人とひととのふれあいを通してお客様と『感動』を共有し、豊かな社会の実現に貢献します」を実践すべく、老若男女が楽しめる都市型レジャースタイルの構築と提案を使命とし、今後もレジャーサービス業のリーディングカンパニーであり続けるために、グループの総力を結集して事業に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成20年10月

代表取締役社長

林 有厚

事業別セグメントの概況

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。また、売上高にはセグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

レジャー事業

■東京ドームシティ事業

開業20周年を迎えた東京ドームは、シーズンの日程により巨人戦が3試合増え、メジャーリーグ（MLB）開幕戦およびプレシーズンマッチが計6試合開催された他、音楽イベントが7日増加したことなどにより、売上は前期を上回りました。

ラクアは開業5周年を迎え、スパ部門のリニューアルとテナント部門の店舗の入れ替え、および改装を実施いたしました。それにより、前期の入館者数を上回ったスパ部門とテナント部門が増収となりましたが、フィットネスクラブは会員数の減少により、減収となりました。

東京ドームシティアトラクションズは、新アトラクション「ライラの冒険」のオープンなどにより順調に推移したものの、来春リニューアルオープンを予定しております再開中の屋内遊園地「ジオポリス」の休業により乗り物の利用収入が減少し、売上は前期を下回りました。

主に場外馬券発売場として賃貸している黄色いビルでは、「ウインズ後楽園」（日本中央競馬会）の前期における賃料改定および「オフト後楽園」（特別区競馬組合）の歩合賃料の減少で、売上は前期を下回りました。

東京ドームシティ内の飲食店・売店は、東京ドームのMLB関連および音楽イベントグッズの売上などが大きく寄与し、増収となりました。

3月に新しくオープンしました「ミーツポート」は、「JCBホール」の稼働の盛況を軸にテナント収入も順調に推移しております。

■ホテル事業

東京ドームホテルでは、景気後退の影響と思われる宿泊需要の減少の中、宿泊稼働率86.7%と健闘いたしましたが、宿泊部門は減収となりました。婚礼部門は組数が減少しましたが、宴会部門は大型のケータリングの受注もあり増収となりました。また、ホテル全体の売上は、東京ドーム内でのビュッフェ運営の受託収入や、「ミーツポート」にオープンしたレストランの新規売上などが寄与し、前期を上回りました。

熱海後楽園ホテルでは、大手旅行代理店に対する積極的なセールス活動やインターネット予約の好調などにより、タワー館、みさき館でそれぞれ宿泊客数の月間新記録を樹立するなど、宿泊部門が順調に推移しました。また、飲食・売店部門、日帰り部門も好成績をおさめ、ホテル全体でも増収となりました。



東京ドーム



ミーツポート2階 バルコ



熱海後楽園ホテル

札幌後楽園ホテルは、道内の観光需要の足踏み状態が続く中、宿泊部門は開業20周年の改装期間中における販売客室数の減少による影響などで減収となり、婚礼部門、飲食・売店部門の収入も伸び悩み、ホテル全体の売上は前期を下回りました。

■その他のレジャー事業

松戸公産株の松戸競輪場事業では、場外発売の開催数が増えた一方で、本場の開催数が減少し、ビッグレースがなかったこともあり、運営受託収入、賃貸収入とも前期を下回りました。

以上の結果、レジャー事業全体での売上高は371億9千3百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は86億3千3百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

流通事業

化粧品を中心に各種雑貨を取り扱う「ショップイン」は、当中間期において淀屋橋店の移転とラクア店の改装をおこないました。前期における不採算店舗の退店および移転、改装休業などの影響により売上は前期を下回りましたが、既存店は概ね順調に推移しております。

以上の結果、売上高は39億9千6百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は2億8百万円（前年同期比32.1%増）となりました。



ショップイン

その他の事業

（株）後楽園総合サービスのビル管理業におきましては、「ミーツポート」オープンによる新規受託収入の寄与などで売上は前期を上回りました。また、松戸公産株による不動産賃貸事業およびリース事業は安定的に推移しております。一方、東和工建株の立体駐車場建設事業は受注減と工期のずれなどにより減収となり、駐車場収入も前期を下回りました。

以上の結果、売上高は53億3千8百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は5億3千1百万円（前年同期比12.6%増）となりました。



ミーツポート

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

東京ドームグループセグメント

(株)東京ドーム	連結子会社	持分法適用関連会社
レジャー事業		
東京ドーム 東京ドームシティ アトラクションズ(遊園地) ラクーア(スパ・フィットネス) 飲食店・売店 ホテル その他	ホテル (株)東京ドームホテル (株)東京ドーム・リゾート オペレーションズ (株)札幌後楽園ホテル 競輪場 松戸公産(株) その他 (株)後楽園ココモティヴ (株)後楽園スポーツ 後楽園事業(株)	ゴルフ場 TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB HOLDINGS LTD. 競輪場 花月園観光(株)
流通事業		
ショッピング (化粧品・雑貨小売店)		
その他の事業		
不動産賃貸	ビル管理等 (株)後楽園総合サービス リース業等 松戸公産(株) 進商(株) 有価証券の保有・管理 オリンピア興業(株) 後楽園事業(株) 不動産の賃貸・分譲 後楽園不動産(株) 松戸公産(株) 立体駐車場の建設・管理等 東和工建(株)	ビデオソフト制作・ 有線テレビジョン放送等 東京ケーブルネットワーク(株) (株)車両スポーツ映像

セグメント別売上高の推移

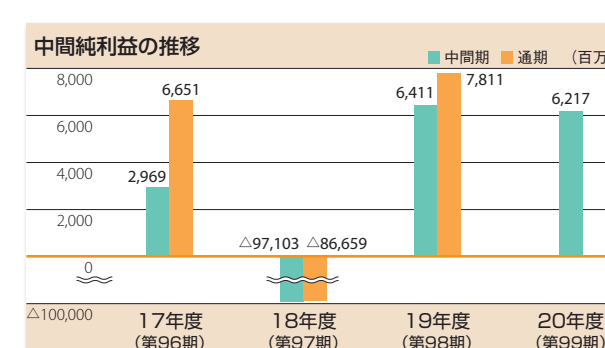
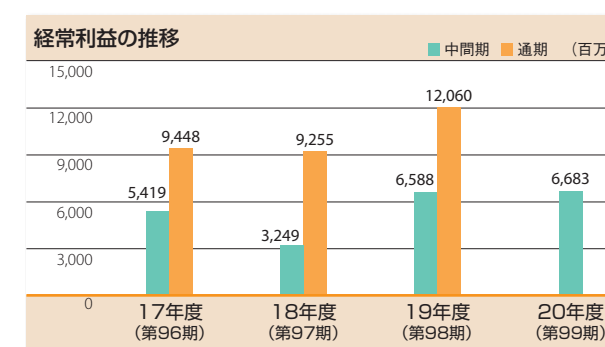
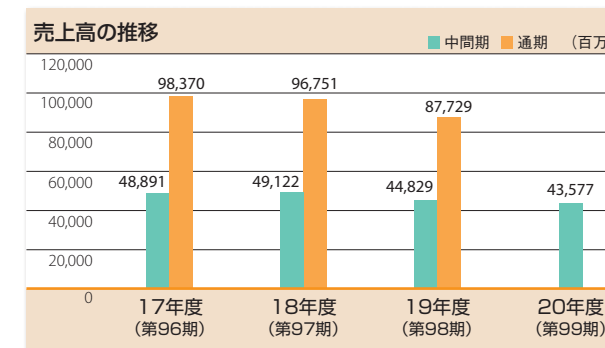
	平成20年度中間		平成19年度中間		比較 増減 (百万円)	前年 同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
レジャー事業	37,193	79.9	38,351	80.3	△1,157	△3.0
流通事業	3,996	8.6	4,020	8.4	△23	△0.6
その他の事業	5,338	11.5	5,370	11.3	△31	△0.6
計	46,529	100.0	47,742	100.0	△1,213	△2.5
セグメント間取引の消去	(2,951)		(2,913)		-	-
連結	43,577		44,829		△1,251	△2.8

セグメント別営業利益の推移

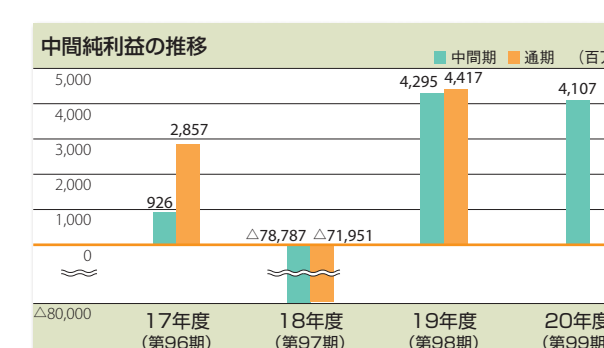
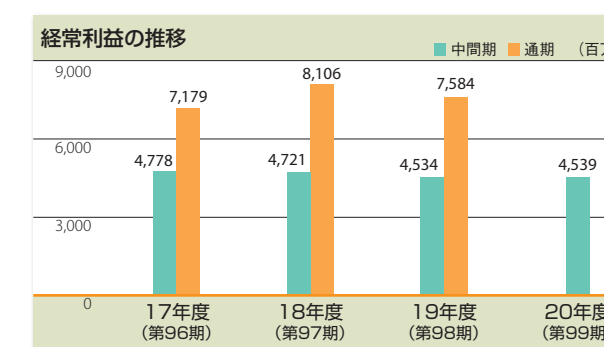
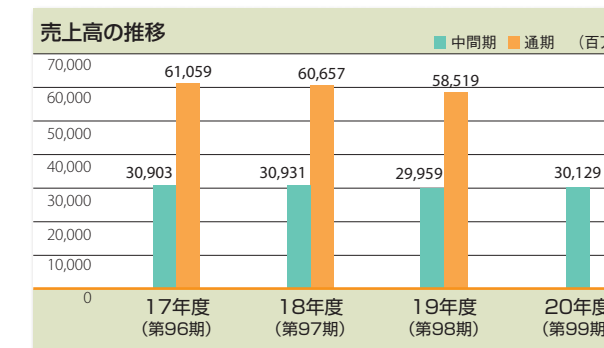
	平成20年度中間		平成19年度中間		比較 増減 (百万円)	前年 同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
レジャー事業	8,633	92.1	8,798	93.3	△165	△1.9
流通事業	208	2.2	157	1.7	50	32.1
その他の事業	531	5.7	471	5.0	59	12.6
計	9,372	100.0	9,428	100.0	△55	△0.6
セグメント間取引の消去又は全社	(2,432)		(2,519)		-	-
連結	6,939		6,908		30	0.4

業績の推移

連結



単体



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表（概要）

単位：百万円

科目	第99期（中間） （平成20年7月31日現在）	第98期（中間） （平成19年7月31日現在）	比較増減	第98期（期末） （平成20年1月31日現在）	比較増減
資産の部					
流動資産	22,645	25,655	△ 3,009	23,419	△ 773
固定資産	299,333	307,680	△ 8,347	295,726	3,607
有形固定資産	250,182	250,391	△ 208	247,200	2,981
無形固定資産	934	1,029	△ 94	975	△ 40
投資その他の資産	48,216	56,260	△ 8,043	47,549	667
繰延資産	704	758	△ 54	695	9
資産合計	322,684	334,095	△ 11,410	319,841	2,843
負債の部					
流動負債	94,207	88,116	6,090	86,114	8,092
固定負債	175,711	196,809	△ 21,097	186,654	△ 10,942
負債合計	269,918	284,925	△ 15,007	272,768	△ 2,849
純資産の部					
株主資本	5,594	△ 3,327	8,922	△ 280	5,874
評価・換算差額等	47,171	52,497	△ 5,326	47,352	△ 181
少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	52,765	49,169	3,596	47,072	5,693
負債純資産合計	322,684	334,095	△ 11,410	319,841	2,843

中間連結損益計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期（中間） 平成20年2月1日から 平成20年7月31日まで	第98期（中間） 平成19年2月1日から 平成19年7月31日まで	比較増減
売上高	43,577	44,829	△ 1,251
売上原価	33,368	34,560	△ 1,192
売上総利益	10,209	10,268	△ 59
一般管理費	3,269	3,360	△ 90
営業利益	6,939	6,908	30
営業外収益	2,078	2,100	△ 22
営業外費用	2,334	2,420	△ 86
経常利益	6,683	6,588	95
特別利益	55	1,754	△ 1,698
特別損失	841	1,576	△ 735
税金等調整前中間純利益	5,898	6,766	△ 868
法人税、住民税及び事業税	368	518	△ 149
法人税等調整額	△ 688	△ 163	△ 524
中間純利益	6,217	6,411	△ 193

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期（中間） 平成20年2月1日から 平成20年7月31日まで	第98期（中間） 平成19年2月1日から 平成19年7月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,418	5,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,751	4,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,562	△ 15,434
現金及び現金同等物の減少額	△ 895	△ 6,150
現金及び現金同等物の期首残高	12,918	18,958
連結範囲変更による現金及び現金同等物の増加額	—	188
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,022	12,995

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間（平成20年2月1日から平成20年7月31日まで）

単位：百万円

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成20年1月31日残高	2,038	863	△ 2,134	△ 1,047	△ 280	1,029	△ 0	46,507	△ 183	47,352	—	47,072
中間連結会計期間中の変動額												
剰余金の配当			△ 569		△ 569							△ 569
中間純利益			6,217		6,217							6,217
自己株式の取得				△ 39	△ 39							△ 39
自己株式の処分		△ 3		269	265							265
土地再評価差額金取崩額			0		0							0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）						△ 56	0	△ 0	△ 123	△ 181		△ 181
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△ 3	5,649	229	5,874	△ 56	0	△ 0	△ 123	△ 181		5,693
平成20年7月31日残高	2,038	859	3,515	△ 818	5,594	972	△ 0	46,506	△ 307	47,171	—	52,765

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間個別財務諸表

中間貸借対照表（概要）

単位：百万円

科目	第99期（中間） （平成20年7月31日現在）	第98期（中間） （平成19年7月31日現在）	第98期（期末） （平成20年1月31日現在）
資産の部			
流動資産	10,862	14,738	11,973
固定資産	311,118	317,762	308,213
有形固定資産	227,817	228,290	225,638
無形固定資産	704	797	748
投資その他の資産	82,596	88,674	81,826
繰延資産	704	758	695
資産合計	322,685	333,260	320,883
負債の部			
流動負債	89,240	83,302	81,961
固定負債	174,933	190,852	183,975
負債合計	264,173	274,155	265,936
純資産の部			
株主資本	9,908	6,321	6,412
評価・換算差額等	48,603	52,783	48,533
純資産合計	58,511	59,104	54,946
負債純資産合計	322,685	333,260	320,883

中間損益計算書（概要）

単位：百万円

科目	第99期（中間） 平成20年2月1日から 平成20年7月31日まで	第98期（中間） 平成19年2月1日から 平成19年7月31日まで
売上高	30,129	29,959
売上原価	21,605	21,400
売上総利益	8,523	8,559
一般管理費	2,356	2,330
営業利益	6,167	6,229
営業外収益	748	736
営業外費用	2,376	2,430
経常利益	4,539	4,534
特別利益	35	1,537
特別損失	409	1,496
税引前中間純利益	4,166	4,576
法人税、住民税及び事業税	16	18
法人税等調整額	42	263
中間純利益	4,107	4,295

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（平成20年2月1日から平成20年7月31日まで）

単位：百万円

	株主資本				自己株式	株主資本 合計	評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	利益準備金	利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年1月31日残高	2,038	-	4,627	4,627	△ 253	6,412	216	48,316	48,533	54,946
中間会計期間中の変動額										
利益準備金の積立		57	△ 57	-		-				-
剰余金の配当			△ 573	△ 573		△ 573				△ 573
中間純利益			4,107	4,107		4,107				4,107
土地再評価差額金の取崩			1	1		1				1
自己株式の取得					△ 39	△ 39				△ 39
株主資本以外の項目の中間会計期間 中の変動額（純額）							70	△ 1	69	69
中間会計期間中の変動額合計	-	57	3,478	3,535	△ 39	3,495	70	△ 1	69	3,565
平成20年7月31日残高	2,038	57	8,105	8,163	△ 293	9,908	287	48,315	48,603	58,511

*記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

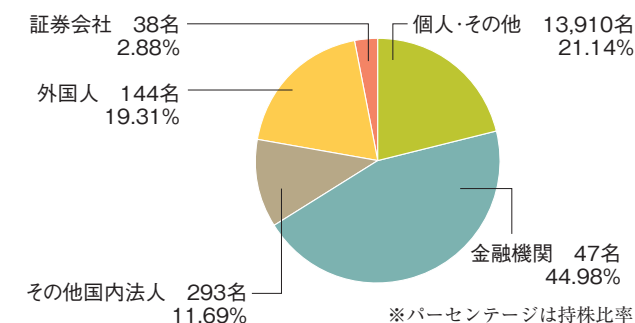
会社の概要（平成20年7月31日現在）

社名	株式会社東京ドーム TOKYO DOME CORPORATION
設立	昭和11年12月25日
本社	〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号 TEL 03-3811-2111（大代表）
従業員数	793名
資本金	2,038,451,007円
発行可能株式総数	396,000,000株
発行済株式の総数	191,714,840株
株主数	14,432名

大株主（上位10名）

株主名	所有株式数（千株）	持株比率（%）
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	18,633	9.71
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社（信託口）	13,486	7.03
富国生命保険相互会社	8,553	4.46
株式会社みずほコーポレート銀行	6,753	3.52
株式会社竹中工務店	6,686	3.48
資産管理サービス信託銀行 株式会社（証券投資信託口）	4,817	2.51
日本生命保険相互会社	4,661	2.43
モルガン ホワイトフライヤーズ エキュイティ デリバティブ	4,499	2.34
日本興亜損害保険株式会社	4,377	2.28
株式会社みずほ銀行	3,610	1.88

所有者別株式分布状況



役員

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役社長 兼社長執行役員	林 有 厚	
代表取締役 副社長執行役員	久 代 信 次	営業本部長兼飲食&物販・ ショッピング担当
代表取締役 専務執行役員	朝 井 正 昭	経営本部長兼グループ戦略室担当 兼広報IR室担当
取締役 常務執行役員	阿 部 信 二	管理本部長兼人事部担当 兼秘書室担当
取締役 常務執行役員	北 田 英 一	営業本部副本部長兼東京ドーム・ プロパティ管理担当 兼東京ドーム部長
取締役 常務執行役員	本 田 顯 治	営業本部興行企画・ホール・ ミーツサポート担当
取締役	秋 山 智 史	富国生命保険相互会社 代表取締役社長
取締役	森 信 博	日本ハードス株式会社 代表取締役社長
取締役	井 上 義 久	朝日生命保険相互会社 取締役常務執行役員
取締役	秋 山 弘 志	松戸公産株式会社代表取締役社長
常勤監査役	栗 田 幹 雄	
常勤監査役	祝 田 雅 美	
監査役	堤 淳 一	弁護士
監査役	野 崎 幸 雄	弁護士
監査役	児 玉 幸 治	財団法人機械システム振興協会会長
常務執行役員	中 村 寿 祥	管理本部総務部担当 兼施設部担当兼施設部長
執行役員	野 村 龍 介	営業本部業務・営業環境管理担当 兼業務部長
執行役員	長 岡 勤	経営本部開発室担当兼開発室長
執行役員	鶴 留 俊 一	営業本部ラクーア・アミューズメント 担当兼アミューズメント部長
執行役員	土 井 良 一	営業本部宣伝広告・営業推進担当 兼宣伝広告部長
執行役員	田 中 雅 昭	管理本部財務部担当兼財務部長
執行役員	谷 口 好 幸	審査法務担当兼審査法務部長

グループの主な営業所 (平成20年10月1日現在)

東京ドームシティ 〒112-8575 東京都文京区後楽1-3-61
わくわくダイヤル(ご案内専用電話) 03-5800-9999

東京ドーム (全天候型多目的スタジアム)
東京ドームシティアトラクションズ
ラクア (天然温泉スパ、アトラクション、ショップ&レストラン、フィットネスクラブ)
ミーツポート (JCBホール、ショップ&レストラン)
青いビル
後楽園ホール
サウナ東京ドーム
黄色いビル
東京ドームボウリングセンター
ウインズ後楽園 (中央競馬)、オフト後楽園 (南関東4競馬)
プリズムホール (多目的イベントホール)
東京ドームシティおもちゃ王国 (見て、触れて、体験できる「おもちゃ」のテーマパーク)
レストラン、ショップ、ゲームセンター 各店

テナントビル
松戸公産アドホック新宿ビル (東京都新宿区) 03-3354-2100
フチモールニツ木 (千葉県松戸市) 047-374-5511

ショッピング (化粧品・雑貨小売店)

北海道エリア	船橋店	047-425-0700
札幌バセオ店	千葉ペリ工店	043-222-7600
東京23区エリア	松戸店	047-364-7185
恵比寿店	水戸店	029-231-4117
自由が丘店	東海中部エリア	
池袋店	名古屋店	052-264-6535
品川店	関西エリア	
お茶の水店	梅田店	06-6348-4634
北千住店	淀屋橋店	06-6221-2977
赤羽店	心齋橋店	06-6258-3907
荻窪店	大阪京橋店	06-6356-3408
錦糸町店	天王寺店	06-6770-1172
東京ドームシティラクア店	枚方店	072-861-3250
東京23区外エリア	京都駅前店	075-365-8628
国分寺店	河原町店	075-255-8141
国立店	川西店	072-740-2544
町田店	西神戸店	078-992-0095
関東エリア	甲子園店	0798-81-6802
たまプラーザ店	中国エリア	
茅ヶ崎店	岡山店	086-232-1060
溝の口店	広島店	082-245-4064
横須賀店		
藤沢店		
市川店		

東京ドームホテルズ

東京ドームホテル (東京都文京区) 03-5805-2111
熱海後楽園ホテル (静岡県熱海市) 0557-82-0121
札幌後楽園ホテル (北海道札幌市) 011-261-0111

ゴルフ

TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB (SYDNEY, AUSTRALIA) +61-2-9450-0155

競輪場

松戸競輪場 (千葉県松戸市) 047-362-2181



ラクア



札幌後楽園ホテル



松戸競輪場

株主メモ

証券コード 9681
決算期 1月31日
定時株主総会 4月
配当金受領 期末配当金 1月31日
株主確定日 中間配当金 7月31日
基準日 定時株主総会 1月31日
その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社証券代行部 証券代行事務センター
フリーダイヤル 0120-78-2031

同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
各種手続用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。
フリーダイヤル 0120-87-2031
インターネット/ホームページアドレス
http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

名義書換手数料 無料
公告掲載新聞名 日本経済新聞 (東京)
株主ご優待権利確定日 1月31日
株主ご優待基準・ご優待の内容

ご優待の内容	ご所有株式数					
	1,000株以上	3,000株以上	4,000株以上	10,000株以上	30,000株以上	60,000株以上
① 野球株主証	—	—	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席1枚	巨人戦立ち見・ 日本ハム戦外野席1枚	巨人戦指定席C席・ 日本ハム戦指定席1枚	巨人戦指定席A・B席1枚 またはC指定席2枚・ 日本ハム戦指定席1枚
	対象	平成20年に東京ドームで開催されるプロ野球公式戦 (ジャイアンツおよびファイターズの主催試合) 全試合				
② 東京ドームシティ アトラクションズ乗り物券	—	5回	5回	10回	20回	20回
	有効期限	平成21年3月31日まで				
③ スパラクア入館券	—	2枚	2枚	4枚	10枚	10枚
	有効期限	平成21年3月31日まで				
④ 東京ドーム500円優待券	6枚	6枚	6枚	6枚	20枚	20枚
	有効期限	平成21年3月31日まで				
⑤ スパラクア割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成21年3月31日まで				
⑥ 東京ドームホテルズ 宿泊割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成21年3月31日まで				
⑦ 東京ドームホテルズ 飲食割引券	10枚	10枚	10枚	10枚	20枚	20枚
	有効期限	平成21年3月31日まで				
⑧ 松戸競輪場株主証 (一般入場料1名分無料)	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
	有効期間	平成20年4月1日から平成21年3月31日まで				

2009年4月下旬（予定）、東京ドームシティに 3つの新アトラクションと新シアターが登場！

2009年4月下旬（予定）、東京ドームシティに3つの新アトラクションと新シアターが登場します。

新アトラクションは、中世ヨーロッパの魔法使いの世界を舞台に、お客様自らが主人公となる体験型ロールプレイングアトラクション「マジクエスト」、ライドに乗車し、コース上を移動しながら3D映像に合わせた乗り物の多彩な動きと、風などの特殊効果を楽しめる4Dライド「トウキョウパニッククルーズ」、 「ルパン三世」を世界で初めてテーマにしたウォークスルー型アトラクション「ルパン三世 ～迷宮の罫～」の3つです。

また、新シアターは戦隊ヒーローショーを主公演とし、1971年から親しまれてきたこのショーを、屋外の「スカイシアター」から屋内に舞台を移すことで、天候に左右されることなく、より快適にご覧いただけるほか、屋内環境を活かした今まで以上にダイナミックで多彩な演出をお楽しみいただけます。



体験型ロールプレイングアトラクション「マジクエスト」
東京初登場！アメリカの開発者が児童心理学に基づき考案した、ロールプレイングゲームの実体験版とも言えるニュータイプアトラクション



4Dライド「トウキョウパニッククルーズ」
ガンダム制作スタッフがオリジナルコンテンツを担当した3D映像に特殊効果を加えた最新鋭のライド型4Dアトラクション



ウォークスルー型アトラクション「ルパン三世 ～迷宮の罫～」
「ルパン三世」を世界で初めてテーマにし、PDA（携帯情報通信端末）などの様々なハイテク技術を駆使したトレジャーハンティング（宝探し）アトラクション



屋内に舞台を移したヒーローショー準専用劇場！
ダイナミックな演出で、
よりクオリティの高いショーを開催

©2008テレビ朝日・東映AG・東映
新シアター

株券の電子化について

平成21年1月の一斉移行日をもって、株券の電子化が予定されております。株券の電子化とは、これまで株券で行われてきた株式ならびに株主権の管理を、証券保管振替機構<ほふり>および証券会社などの金融機関に開設された口座において電子的に行うことをいいます。

これに伴い、株主様におかれましては、以下のお手続きが必要となる場合がございますので、ご確認をお願いいたします。

1. 証券会社などを通じて、すでに<ほふり>に預託されている場合
お手続きは不要です。株券が電子化された後（平成21年1月以降）、ご所有の当社株式は、お取引の証券会社などの口座で管理されます。
2. <ほふり>に株券を預託されていない場合
株主様の権利を確保するために「特別口座」が開設され、ご所有の当社株式はその口座で管理されます。
しかし、この「特別口座」では、株式のご売却などの処分はできません。ご売却を希望される場合には、ご自身が開設された証券会社などの口座に、ご所有の当社株式を振り替えるお手続きが必要です。また、株券の電子化が予定されている一斉移行日の前約2週間と、移行日の後約3週間は、株式のご売却はできません。
したがって、株式の売却などの機会を逃さないためには、株券電子化の施行前に、あらかじめ証券会社などを通じて<ほふり>に株券をお預けになることをお勧めいたします。
詳しいお手続きについては、証券会社にお問い合わせください。
3. 他人名義の株券をお持ちの場合
株券が他人名義のままですと、他人名義で「特別口座」が開設されてしまい、株主としての権利を失う可能性があります。お手元の株券がご本人の名義になっていない株主様は、早急に名義書換をお済ませのうえ、株券の電子化が実施される前に、証券会社などを通じて<ほふり>にお預けになることをお勧めいたします。

※株券電子化直前は、証券会社・株主名簿管理人などの窓口が混雑することが予想されますので、お早めにお手続きください。

東京ドームの2つのウェブサイト

IR情報をはじめ企業情報につきましては、様々な情報を東京ドーム コーポレーション & IRサイトにも掲載しております。

また、東京ドームシティウェブサイトでは、東京ドームで開催されるイベントなど、営業情報の充実をはかっております。

ぜひ2つのウェブサイトアクセスしてみてください。



企業情報サイト

東京ドーム コーポレーション&IRサイト
<http://www.tokyo-dome.jp>



営業情報サイト

東京ドームシティウェブサイト
<http://www.tokyo-dome.co.jp>



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
TEL 03 (3811) 2111 (代表)